

令和 7 年 7 月 1 5 日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 様

代表者 佐藤 俊弥
記録員 新関 知己
班 員 水戸 保
班 員 佐藤 孝一

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和 7 年 7 月 1 2 日（土）午前 1 0 時～	
2 会 場	天童市総合福祉センター	
3 意見交換のテーマ	高齢者の移動手段について	
4 意見交換の内容 （議会・議員及び市政 に対する意見、提言、 要望等）	参加者の意見等	取扱
	1 山形市では、路線バス空白地域にあたる大郷・明治地区住民の生活に必要な移動手段を確保し、また、市域を超えて中山町との公共交通広域ネットワークを構築することを目的としてデマンド型乗合タクシーを運行している。実施主体は、大郷明治交通サービス運営協議会で行っている。	②
	2 新関市長は選挙中に、高齢者の移動手段の確保に向けた「乗合型公共タクシー」の利便性向上を主張してきた。	①
	3 市外の県立病院まで行ける移動手段が必要である。	②
	4 定期的に巡回してくる移動手段が欲しい。	②
	5 鶴岡市内を走る循環バスは、路線再編により、バス停の増加などの先行投資を行い利用者が 5 倍増となった。	②

※取扱区分 ①要望・意見として何うもの
②執行部に伝えるもの
③執行部からの回答を要するもの

	6 移動手段がなく、地域で行われている「いきいき講座」等の参加者も減ってきている。隣同士の付き合いも減少傾向の中、高齢者の居場所作りも維持できない。 7 健康づくりのためにも移動手段が必要。 【議員から】 1 新関市長も移動手段等に力を入れており、現在、市でプロジェクトチームを構成し検討している。	② ①
--	---	-------------------

※取扱区分 ①要望・意見として伺うもの
 ②執行部に伝えるもの
 ③執行部からの回答を要するもの